

# 北の道先案内人 とがし遊魚がいく!

# 鮎温泉食の旅

鮎川湖で  
長ザオの釣りを堪能!

10月29日(日)、狭山H.C.で行われる「フォーカス愛用者釣り大会」イベントに参加するため、我が田舎軍団の珍道中が始まった!

実は、へら鮎専門店を営んでいないが、一度も参加したことがないです。今回はちやうど、鮎川湖のオーナーと放流の件で相談もあることもあり、参加される皆さんが、前日は「鮎川湖」で遊びたいと言つもので、自分も参戦とあいなつたわけがあります。

商用用の我が愛車は、お客様から譲り受けた平成2年車のマツダボンゴで走行距離16万だ。夜中の10時過ぎに秋田を離れ、日本海沿岸国道7号線を一路「関越道」・中条I.C.「めざしてGO!!!」朝方の4時過ぎに「藤岡I.C.」近くのコンビニで関東在住のS氏と合流した。コンビニで朝飯の買い物したら、「何処かで見覚えのある方と...」と思いきや、なんと鮎川湖のオーナー海老沼社長



勢揃いフォーカス軍団! 卒書きよ志会長よりのご挨拶風景。フォーカスの皆さんももう平均年齢40歳を越えたのかな? 当店が商いを始めた20数年前は、皆さん若かったよねー! 当然自分も、あと1年で60歳やもね。



我がトガシ釣具店の親子と違って、この親子の仲の良さにはビックリ! 「子は親の背中を見て育つ」との格言があるが、この先も鮎友さんは安泰だ。釣りっことも好きなようで、もしかして親父より上手かもよ?



鮎川湖に1番到着で、海老沼社長さんの計らいで「一番食いの良いポイント」へ入座。我が陸奥秋田では、なかなか深場の釣りが出来ぬので、「18-21尺のテンテンに挑戦!」楽しい釣りをさせてもらいました。来年6月には、卒書きよ志会の例会が開催されるそうで、我々も参加させてもらいますよ!

でした。社長曰く、「僕の後ろをついてきたら」といつてくれたが、S氏には「ナビがついてるから大丈夫です」と答えたのだが、鮎川湖の近辺で迷子となり、あちへうろうろこちへうろうろとしているうちに、夜が明けてきたら、見覚えのある堰堤が見えたので、「あそこだあ!」と気合いい発! なんとも、ナビもあてにならないもんだね。

6時開門で、1〜6番の棧橋に入座させてもらった。秋田では長ザオのチョウチン釣りなんてできないので、皆さん15〜21尺での長ザオで楽しむことに決定!

自分は19尺いっぱいの釣りに挑戦したのだが、普段、テンテン釣りはやってないので、恥ずかしながら慣れるまでトラブル続きで「苦勞」慣れたらもうこっちらのもので、鮎川湖の鮎達が元気いっぱいのフアイトで最高の釣りだ! 棧橋の下では、どうも鮎達が俺達の顔を眺めているような感じなので、「オイオイこの鮎達、君たちを見てないか」と仲間に向かって、「僕もそう思っ

た」といふ。どうもエサをおねだりに来てるんだね。エサをあたらえたら、もう魚魚、魚で真つ黒状態だ。こんなにバクバク食べるのに、ハリ付けしたエサには無関心。痛さがわかるのでしようね。これが奥深い、この釣りの魅力なのでしょうね。

お昼時となり、オーナーから、「このうな重は別格美味しいから!」とのことだが、小生の苦手はふたつ、「魚料理と女、なんです(ウヒツ)。海老沼養魚(株)は、うなぎのご商売も手がけてるんだってね。オーナーと鮎川湖の管理、釣り場への経緯やら、会社の生い立ちやら、ヘラフナの養殖のことやら色々教えてもらい、良き勉強させてもらった。

昼食後、閉園まで遊ばせてもらい、藤岡から一路、狭山H.C.めざして「関越道」に乗ったのだが、3車線・4車線、猛スピードの車、車中で、右から左からの割り込みに、めまいグルグル! 「狭い日本、そんなに急いで何処へ行くだ。これだ

も、都市部の高速道での事故となれば大惨事になるわけだね。「田舎暮らしでよかったよ!」

高速道を降り、今晚のホテルへ大渋滞の中を何とかたどり着く。夕食は、狭山駅の近くの中華料理店で、秋田弁でべらべらと注文してたら、俺達の言葉がわかるんだね。接客係は、山形は酒田の娘さんでした。店内には、ヘラフナの魚拓が数枚展示されており、またビックリ! オーナーがへら手さんのよう

鮎川湖 & フォーカス大会に参加した関東の旅

翌朝、「狭山H.C.」へ...。初めて訪れたが、なにかしら自然の雰囲気

を漂わす釣り場というのが第一印象だ。自分は今回は釣りをするつもりがない、その訳は、人使いの荒いボーパーの出口編集長より取材依頼

奥州前沢の豊かな自然環境の中で、生産者が真心こめてストレスもなくノビビと飼育されているのが「前沢牛」の秘訣でしょうか。何たって一番は霜降り! 口の中でとろけちゃいます。生まれて初めて口にして、「冥土のお土産だ!」って喜んでくれた左隣の真坂さん。右隣の方はチョウコウ前沢に通って、前沢牛のように立派な体格ですね。



豪華賞品が当たり大喜びする人、あゝ今年も当たらんかったとションボリ初入道。皆さん「年は購入されて初めて鮎魚いっはいいんですよ! どうぞ、ギャンブルなんて一攫千金夢みないでコツコツと蓄えて、あんなに欲しい年をゲットしてください! 来年は紀州橋本「隠谷池」のようですね。柴舟さんから「とがしさん、来年も車で紀州へ」とお願いがありました。ご助弁ください。飛行機、飛行機だ。

ちょっと自慢の我が娘! 遊魚会の最終総会で並み居る強音達をなぎ倒し賞々の6位。今期の放流ベラは大きく玉に釣めるのに「苦勞だ。冗談に、釣会で優勝したら、「愛車ペン」上げるよ。が現実となりそうだ! 負けず嫌いの性格で、釣れない日には無口になっちゃいます! 9月の椎の木湖例会でも初日は奥負けちゃいました。関東に住んでたらトナーメンターに育ててののだが、... なんかやって自慢話して。

海老沼さんの鮎達は、背の高さや肉厚が特徴! 写真の鮎達は3年魚で750-1000gかな。相馬は東北の湘南と云われるほど、どこかい場所ゆえに繁殖に達し、3代続いている鮎の養殖業の経験から、とにかく立派なへら鮎をついでますね。

## 食と温泉



大涌山温泉「神の湯」  
遊魚池から秋田方面へ車で20数分、秋田が久保田藩だった頃、千秋の奥座敷として1615年位からの温泉場として続いている自然豊かな湯やしの湯。泉質は硫酸泉だが、ほとんど無臭で無色透明。浴槽はじんまりとしているが、外は海が流れと、ぬるま湯ゆえにゆっくり浸かると疲労回復には最高!  
・秋田市上新城道川原2-8(営業時間9時30分-18時00分)

左は、紀藤集。親方は魚業英雄。モットーは「まっすぐな年を作る」。まっすぐの意味のなかに、年はもちろん人間もまっすぐに進んで行く。趣味合いいちもあるよ。当店にも一度遊びに来たことがあるが、親方似て古本格的な所もあるが、それはそれで良かったが、職人は... いつか貴方に云った言葉があるよな。「職をつかいたい。約束は守る。感謝する」。職人なようだが、自分もなかなか出来ずにいるがこの3つの言葉を心懸けていたら絶対年師として成功するでしょう。今回、親身様式調子8尺を1日使わせてもらったが、なかなか堂々とした立派な竿で、回りの人達の評判も良かったぞ。

右が、寿仙。親方は魚心観。ご存知伊豆釣具店の息子さん、一度もお話はしたことはないが、初対面の印象はキリリと引き締まった良い顔している。人づたいに聞かされたが「2年前に親方より、開けても宜しいの許可が出されたそうだが、あと2年お弟子さんにつかれたら、今時の青年としては見所があるよな。ババは秋田にご商売に来てますが、トガシ釣具店もあること覚えておいてね。

